

※ 今週のアウトルック (7/8~7/12)

先週は、ドル円は木、金曜日に下落、クロス円は相変わらず強気といった状況でした。金曜日に発表された米国雇用統計は、非農業部門雇用者数は幾分予想を上回ったものの、失業率は予想を若干上回り、平均時給は予想通りといった状況でした。

この結果を受けて、市場では9月利下げ予測が幾分強まっているようです。

今週は、ドルの下落がもう少し進むのか、あるいは週明け早々上昇に転じるのか、そのあたりをまずは見極める必要があります。

先週のドル円は、米国雇用統計の発表を終えて、160.75 付近で終了しました。幾分、早期の利下げ予測が強まっているようです。

今週は、米国雇用統計の発表を受けて、このままドルの下落がもう少し続くのかどうかを、まずは見極める必要があります。

ただ、160 円付近には幾分強めのサポートがあるようで、このラインで支えられる可能性はあるかもしれません。

ドル円の予想レンジは 160 円から 162 円です。

ユーロは先週、ユーロドルが上昇を続け、週末には 1.08 台まで到達しました。1.09 あたりまで上昇余地はありそうです。

今週は、ユーロドルの上昇余地を踏まえて、ユーロ円の 175 円突破にもそれほど時間がかからないかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは 175 円から 177 円です。

ポンドドルは週末に 1.28 を超えたまま終了しました。

今週はこのままポンドドルが上昇を続けられるかどうか、ポンド円についても大きなポイントとなりそうです。

ポンド円の予想レンジは 200 円から 210 円です。

ドル円がこのままある程度まで下落するのか、それとも早々に上昇に転じるのか、そのあたりが今後の展開を大きく左右しそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも責任は負いかねますのでご了承ください。